



# 「家庭部門のCO2排出実態統計調査」利用研究会の紹介

東京大学生産技術研究所  
エネルギーシステムインテグレーション  
社会連携研究部門

岩船由美子



# 概要

- 環境省が実施している「家庭部門のCO2排出実態統計調査」の調査票データの提供を受けて、委員それぞれの研究領域から多様な視点で分析し、意見交換や議論を進め、その成果を学会内外に提供。
- 委員長 岩船 由美子
- 参加メンバー 24団体36名（2021年6月時点）



# 可能となること

- 各種世帯属性と種別・用途別エネルギー消費量の相関分析
  - 家電が新しいと電力消費量は小さい？
  - EVを保有している世帯の特徴は？
- エネルギー需給シミュレーションにおけるデータ設定、モデルの妥当性検証
  - 世帯人数別・建て方別種別エネルギー消費量 等
  - ボトムアップシミュレーションの結果検証
- 将来の家庭部門のエネルギー消費量予測
  - 世帯類型が変わったら将来のエネルギー消費量はどうなる？
- 季節的・経年的なエネルギー需給分析
- 特定の属性世帯（地域・世帯類型）におけるエネルギー需要分析
  - 高齢世帯のエネルギー消費量の特徴は？
- 温暖化対策等の環境政策の定量的な評価
  - トップランナー政策の効果は？



# 研究成果

#	発表機会	発表番号	タイトル	発表者
1	第39回研究発表会 (2020年7月29日)	9-1	人口減少に着目した家庭の自家用車による輸送需要の将来推計	○星野 優子, 森田 圭(ENEOS)
2		9-2	家庭CO2統計の個票データを用いた給湯機器の保有実態などに関する基礎検討	○西尾 健一郎, 中野 一慶(電力中央研究所)
3		9-3	家庭CO2統計を用いた機器保有状況の予測手法に関する検証	○向井 登志広, 田中 拓朗(電力中央研究所)
4		9-4	家庭CO2統計に基づく需要能動化を考慮した住宅PVシステムの定量評価	○大竹 宏明, 新富 凌太, 井上 裕史(三菱総合研究所)
5		9-5	家庭CO2統計を用いた住設機器・自家用車の電化ポテンシャルおよびCO2排出削減効果の推計	○岩船 由美子, 河合 俊明, 森 裕子(東京大学)
6		9-6	建物の省エネ化とEV化およびPV導入による地域民生部門低炭素化の定量評価	○森 俊介(科学技術振興機構), 桐山 恵理子(東京工業大学), 篠原 百合恵(キヤノン)
7		12-1	社会統計に基づく住宅のエネルギー消費原単位の推計	○鷺津 明由(早稲田大学), 中野 諭(日本福祉大学)
8		12-2	単身・高齢者世帯地域別CO2排出原単位の経験ベイズ推定	○田中 昭雄(熊本県立大学)
9		12-3	家庭エネルギー需要とCO2排出実態の基礎分析	○山崎 政人(関西ビジネスインフォメーション), 外岡 豊(埼玉大学)
10		12-4	家庭CO2統計に基づくCO2排出要因による世帯類型化	○新富 凌太, 大竹 宏明, 井上 裕史(三菱総合研究所)
11		12-5	Patterns in Japan households data associated with energy consumption profiles	○Delage Remi, 中田 俊彦(東北大学)
12		12-6	家庭CO2統計データの分析効率化ツールプロトタイプ構築	○上野 剛, 高橋 雅仁, 篠原 靖志(電力中央研究所)
13	第37回コンファレンス (2021年1月27日)	13-1	乗用車によるCO <sub>2</sub> 排出量の経年変化とその要因の分析	○橋本 陸(東京大学), 兪 善彬(九州大学), 吉田 好邦(東京大学)
14		13-2	家庭部門のエネルギー消費量の地域特性に関する統計分析	○長谷川 兼一(秋田県立大学), 外岡 豊(埼玉大学)
15		13-3	機械学習を用いた家庭部門のエネルギー消費実態に関する分析	○中村 仁明(三菱UFJリサーチ&コンサルティング), 下田 吉之(大阪大学)
16		13-4	自家用車の保有状況と走行距離に関する個票データを用いた家庭部門の輸送需要の長期予測	○星野 優子, 森田 圭(ENEOS)
17		13-5	Cluster analysis of Japan households' energy consumption per resources	○Delage Remi, 中田 俊彦(東北大学)
18		13-6	家庭CO <sub>2</sub> 統計を活用したZEHと一般住宅の評価	○田中 昭雄(熊本県立大学)



# 研究会参加のメリット

- データ利用申し込み手続きの簡素化
- 企業単独で調査票データにアクセスできる



ご清聴ありがとうございました。

